

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	給与事務		整理番号	1301-015		
第2次 総合計画体系	政策目標	6 みんなで支え合うまち	担当部署	総務課		
	分野別施策	6 自立した公共経営の推進	所属長	臼木 達也		
	主な施策	1 財政運営の健全化	電話番号	82-6303		
根拠法令等	東みよし町職員の給与に関する条例及び規則					
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等	
事業継続年数	事業開始年度	平成18年度	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input checked="" type="checkbox"/> 11年～20年	<input type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	給与の支給事務及び、職員給与の水準について調査	対象者	R3.4.1 166人 R4.4.1 166人 R5.4.1 168人
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	各支給日に、給与及び期末勤勉手当を支給する。 職員給与の水準を確認するための調査は、法に基づき全国調査が行われている。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で 事務事業を行ったか</small>	<p>本町では、例月給与を原則毎月21日に支給、期末勤勉手当を原則6月及び12月の15日支給としている。例月給与については、各支給日までに、時間外勤務手当、宿日直手当等実績支給の確認をした後、給与計算を行い支出、期末勤勉手当については、勤務期間の確認を行い支出し、税・共済費等の控除事務を行っている。</p> <p>4月1日現在に属する職員について、職員数、部門別職員数、職種別年齢別職員数、初任給基準、職種別職員数及び給与額、経験年数別学歴別職員数及び給料月額、年齢別学歴別職員数及び給料月額、職員区分別学歴年齢別採用職員数、退職事由別年齢別退職者数及び退職手当額、特別職に属する職員等の定数及び給料額等の各調査の回答を作成している。</p> <p>人事給与システム(平成24年度末変更)において出力できるようにはなっているが、更新時の確認作業が必要である。また、人事給与システムを利用する以外の付随調査等、給与に関する細かな調査内容となっている。</p>		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	<p>各支給日に給与支給できている。</p> <p>月例給与全額振込の者166人・現金支給ありの者2人、期末勤勉手当全額振込の者166人、現金支給ありの者2人(令和5年6月1日現在)となっている。</p> <p>調査は、給与水準の指標(ラスパイレス指数)の算出資料となっており、全国比較ができる。</p>		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度		令和4年度(評価対象年度)		令和5年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	0	うち繰越分↓ 0	0	うち繰越分↓ 0	0	うち繰越分↓ 0
財源内訳	国庫支出金(a)	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓
	県支出金(b)	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓
	地方債(c)	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓
	その他(d)	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓
	うち受益者負担	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓
	一般財源(e)	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓	うち繰越分↓
	特定財源の名称・金額					
令和4年度 経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分)	会計	款	項	目	
備考	全体の人件費については、定員管理にて計上。					